

水源禪師法話集 66

(2016年10月1日 京都法話会)

2017年3月23日

一乗禪の会



目次

水源禪師法話.....	1
ゴエンカ氏の受随観のやり方と丹田禪のやり方.....	1
英語が多種多様で難しい、ゴエンカ氏はミャンマー英語のインディアン英語.....	7
自分の考えている仏を入れたら魔が入ってくる.....	8
何が本当か？何が偽者か？なぜ戦争をするのか？.....	9
正法は観音様の慈愛そのもの.....	10
これは政治でも、民主主義でもない.....	11
西洋と相反するお釈迦様の教え、仏の力はブレーキをかけてくれる.....	12
仏教国とキリスト教国.....	14
観音様と仏陀の違い、それは体験でしか観れない.....	15
『念彼観音力 釋然得解脱』『念彼観音力 波浪不能没』『梵音海潮音』『刀尋段段壞』.....	16
観音様と未来仏.....	17
お釈迦様の教えは本では絶対到達できない世界を垣間観ることが出来る.....	17
ヤッカ・Y a k k h a ・夜叉.....	19
誠意・実行力も本当の愛.....	21
旅に出てテクテクテク歩いて、一休み.....	21
太宗寺(テジョンサ)の93歳の偉いお坊様.....	22
スズメバチ、シロアリの駆除はどう考えれば良いのか？.....	22
観音様は何処の世界にいらっしゃるの？.....	24
お釈迦様から綿々と伝えて奇跡的に残っている法随観で阿弥陀様の居場所がわかる.....	25
当時の阿羅漢達は空をビュンビュン飛んでいた.....	26
阿羅漢を殺めたら大変な事になる.....	27
旅して初めてわかる私達が山程知らない事.....	28

水源禪師法話

ゴエンカ氏の受随観のやり方と丹田禪のやり方

【水源師】

15分、15分、30分で一応瞑想状態を見て、質問があれば修正して。で、最初の15分やって変化を見て、やって問題がなければ30分。という大体感覚を掴んで貰えば、大丈夫。それでは、まず、瞑想されていますか？

【参加者】

少しです。

【参加者】

初めてです。

【水源師】

初めてですか？そしたら、半跏で無理に座らなくても、これで大丈夫です。楽で。で、今は昔と違って時間が無いので、あぐらでも大丈夫です。無理しない事です。そう。それだったらまだ座りやすいでしょう？もう外国だったら、それも出来ないですね。椅子でなければ座れない。大丈夫ですか？では、今までどんな瞑想をされていました？

【参加者】

ゴエンカ氏の所で。

【水源師】

おおおお。ゴエンカ氏の所でどういう風に説明されていました？

【参加者】

10日間のセミナーなのですが、期間中の半分はアナパナサティで、残りはヴィパッサナ-4でした。体の感覚を、一つずつ意識を向けて行く感じです。

【水源師】

ゴエンカさん本人が言う瞑想法はこうですよ。まず、アナパナで鼻の中に感覚を感じる。そうですか？

【参加者】

はい。

【水源師】

そして、次は？

【参加者】

その呼吸に集中するみたいな感じ・・・。

【水源師】

いや、違います。感覚です。鼻の中の、熱い、こうちょっとキリキリするか、こそばゆいか、冷たい、または汗ばむか。そのどの感覚でも良いです。その一番強い感覚を今度しっかり確認したら、今度はこの鼻全体に広げます。この鼻。そうですか？そうしました？

【参加者】

自分はこの上唇を感じる感覚に集中していたのですけれど。

【水源師】

いや、それは後。まずここから入らなければダメ。そのアナパナサティと言うのは、マインドフルブリージング (mindful breathing) と言って、呼吸をしっかり見ると言う事で誤解しているのですけれど、この空気が中で出入りしている所が、この空気が鼻の中でどこか当たるはず。鼻毛に当たって。それでその当たっている右でも左でもどっちでも良いです。で、それをしっかりと感じる事が鼻全体で体得出来たら、その一番強い、汗ばむか、こそばゆいか、何でも良いわけです。それをしっかり分かった時に、その感覚を外のこの外の鼻に広げます。でこれをしっかり確認したら、今度はこっちです。こっちに広げます。これを絞って、この頂点に持って来ます。そしてピリピリピリピリこれで光が出始めます。ニミッタ (丹光・禅相) が発生。ニミッタが発生するけれども、それは観ない。感覚だけ。で、感覚を頭の上に持って来て、これをゆっくり水が流れる様に体全体で感じると。そうでした？

【参加者】

そうですね。ただあのバンガーの状態になって行くではないですか。溶け出す様な。で、それにアナパナサティの時はもうひたすらアナパナサティに集中して、でそのバンガーの状態に集中してはいけない、みたいなことを言われたのですけれど。

【水源師】

いや、体が光り始めるのは大丈夫。

【参加者】

ニミッタ？

【水源師】

そう、ニミッタで。で、それがまた非常に大切な事です。外側を上から下に下から上に3回その後、部分部分を1回。(そのスピードは早くもなく遅くもなく、わからない方は実際合宿でお聞きして、体験して下さい)次に内側を上から下に下から上に3回、その後、部分部分を1回。最後に外側も内側も同時に観て行く。外側内側両方で上から下に下から上に3回。その後、部分部分を1回。これで1セット。でそこで、部分部分を観る時に、あんまり1か所だけ、例えば体が悪いからとそれはダメ。全体的に観て行きます。ただ、その体が非常に痛みとか、熱を発しますけれど、それはそのままにして置いて、それを繰り返すと。

その時に、バンガーが発生して、その光が出ます。その光が出た時には、その光は非常に大切なので、そのまま持続。これを何時間も続けた時に、また他の現象が発生します。で、その時に何処に行くか先生が解説しなければいけないのですけれども、私が見たところ、やっぱり法随観の先生がいないものだから、ただそれを観ない様にて、これダイヤモンドを溝に捨てるみたいなものです。だから殆どの人がそれで誤解してしまって、逆に体を悪くしています。

まあ、それでやってみて下さい。大阪の瞑想会では、NさんとかOさんが良く正式なヴェーダナーヌパッサナー(受随観)が来ていますので、ご指導出来ますから、時間があつたら良く聞いて下さい。良いですか？何か、そのまま丹田(禅)でやってみますか？

【参加者】

はい。

【水源師】

ただね、腹式呼吸でお腹で吐く息は吸う息の2倍。1,2,3,4で吐きます。その前に一番大切なのは、丹田の力が必要なので、お腹を大きく膨らましたら、肛門をキュッと締める。で、膨らんだお腹をゆっくりと吐き出します。これを5回続けて、その後お腹でゆっくり膨らむ縮むを自然体でやります。自然体で。

【参加者】

お腹を膨らまして、吸って肛門キュッと締めて・・・。

【水源師】

1, 2, 3, 4, 5と数える。ゆっくりと空気を出します。

【参加者】

で肛門を緩めたら良いのですかね？

【水源師】

そうそう。それを5回やった後で、静かに今度は腹式呼吸を自然体でやってみて下さい。

【参加者】

その時に、出来るだけ長く吐くとか、そういう意識はしない方が宜しいのでしょうか？

【水源師】

いや、自然体が良いです。私もこうゆっくりになったら、一回の呼吸で一分半掛かります。だから、60回になる前にもう一時間になってしまう。数息観をやったら。だから体に任せて、静かにやって行ったら、10秒でも良いし、5秒でも良いし、無理ない様にやって行ったら、自然に呼吸がゆっくりになって行きます。で、無理にする事もないです。

— 瞑想 15分 —

【水源師】

どうですか？大丈夫？

【参加者】

はい。

【参加者】

丹田呼吸をいっていましたけれど、気持ち良く。

【水源師】

良いですか？

【参加者】

雑念ばかりで。

【参加者】

丸い球がふっとこう観えて、消えしまうのですよ。

【水源師】

良いですよ。それで。気にしない様に。

【参加者】

それとか、こう球が落ちて来たりするのですけれど。それ、今度は何かな？とか。

【水源師】

いや、考えない。それはニミッタに入る前の現象で、心が非常に安定しているから、その光が観えます。心とこの息が混じり合って、その光が出ます。それは仏の光、仏光と言います。それをまた、毘盧遮(ピロシャナ)の光、大日如来の光です。

【参加者】

半眼でも観えるのですかね？

【水源師】

はい、観えます。そのまま続行。それから進化して行けば、色んな現象が出るので、そこから何処に入るかに。今回は、海印海潮禅、観音様のそれと、法華経の中の『南無観世音梵音海潮音』ここです。この禅法。それとメッターヌッサティ(Mettānussati)、愛の瞑想。マラナーヌッサティ(Maranānussati:死随念)、三つの瞑想法をまた加えました。ま、それはその後で、サティパッターナ(satipaṭṭhāna:念処経、四念処経)がまた入って来ます。

どうですか？

【参加者】

大丈夫です。丹田禅。

【水源師】

大丈夫ですか？

どうですか？

【参加者】

気持ち良かったです。

【水源師】

あ、気持ち良かったです。で、そのまま続行してみますか？もう一回。はいはい、もう15分やって、問題なければ今度30分。で、その後お経を読みます。

どうですか？調子良いですか？

【参加者】

まあなかなか・・・。

【水源師】

いやあ、大丈夫。大丈夫。なかなか上手く出来ていますから。

— 瞑想 15分 —

【水源師】

調子はどうでしょう？良いですか？大丈夫ですか？ではそのまま30分。

— 瞑想 30分 —

【水源師】

どうでしょう？

【参加者】

気持ち良かったです。

【水源師】

どこまでしました？ヴェーダナーしてみましたか？ゴエンカさんのヴェーダナーヌパッサナ
ー。

【参加者】

呼吸に集中して、色が僕の場合綺麗なブルーとか白が観えて来るのですけれど、それに
ぼんやりして。

【水源師】

それで良いです。はいはい。綺麗な光が観えたでしょう？

【参加者】

はい。

【水源師】

では、そのまま。これはニミッタに入る前の現象です。機会があったら、合宿に来て下さい。何故かと言ったら、もう一回ゴエンカさんの手法を正式に学んだ方が良いと思います。なぜなら、それをしなければ、誤解して教わってそのままあなたの体の中になれば、これが将来邪魔をします。と言うのも、今回も大阪の瞑想会で沢山の人が来たけれども、誤解して教えられていました。中にはもう20回やられて、体がおかしくなっている方もいらっしゃる。

【参加者】

20回ですか？

【水源師】

はい。もうアナパナも出来なくなっている。そうですね？でそのままやれば大変な事になります。ですから、本当に瞑想を体得した方でなければ、非常に危険です。禅にしても、法随観にしても、カーヤヌパッサナー(身随観)にしても、理論家は居りますけれども、体得したと言う方には出会っていません。何故かと言ったら、経典を読んでそういう法話を読んでも、体験からは書かれていません。秘密があります。本の書き写しは幾らでも出来ます。ですから一般の方は本の書き写しで納得しますけれども、私達の間から見たら発表出来ない、体験出来ない事が書かれていない場合には、「あ、この人はまだ修行が必要な方」と言うか、先生に出会っていないと。経典ばかりやってもね、結局それは空念仏で、空念仏幾らやっても本当の阿弥陀様の所には行けません。

まそういう事で、人間の考えている理論が最高と思っていますけれども、今回もお釈迦様のジャータカ物語からお釈迦様の言われている「如何に私達は憐れな生き物であるか」と。まあ今度法話集出ますから。読んでみて下さい。

— 休憩 —

英語が多種多様で難しい、ゴエンカ氏はミャンマー英語のインディアン英語

【水源師】

皆さんと一緒にパーリ語でお経を読みたいと思います。やっぱりお釈迦様がこの言葉で説法され、この言葉で沢山の人が正覚を得ました。で正覚を得ると言うのは、正法に従えばそんなにたくさん時間が必要ではありません。今回も、前回はそうだけれども、ここにある三方、ヴェーダナーヌパッサナーを完成されて、これからまだずっと先、涅槃に到達出来ます。このままやれば。でまあもう二方は正覚の華を得て、10日間で、宿命通と天眼通を持って、それで正覚の華を得ました。もう一人は完全に不動のカルーナの方を得て、観音様と一体化しました。

と言う風にこれも全て私がお釈迦様の言葉で、お経を読んだ後での瞑想でこれが発生します。つまりお釈迦様自体のバイブレーションです。と言う事は、非常に大切です。ですから、真言と言うのは、本当の真言はパーリ語だと思います。その次は、サンスクリット語のインドの素晴らしい行者の発音だと思います。ただ日本では、北伝からからカイラス山回って、今のガンダーラ、アフガニスタンからずうっとタジキスタン、ウズベキスタン、それから新疆(シンチャン)、中国と入って来たので。やっぱりその当時はそっちの方はサンスクリット語が共通語だったから、格式的に。それで中国系は結局パーリ語よりもサンスクリット語の中国語の経典が日本語に入ってきて来たから、非常に混乱しています。

私の場合は、北伝とそれから南伝でミャンマーに行って、パーリ語の経典から英語、英語で46年過ごしていますので何とか理解出来ます。ですから直接ゴエンカさんが何を言っているか分かるわけです。ゴエンカさんはミャンマー出身で、ミャンマー英語のインディアン英語です(笑)。だから非常に難しい。イングリッシュイングリッシュはまだ優しい。アメリカンウエスタンイングリッシュは非常に標準語で聞きやすいです。だからその英語でも、独特のニュアンスと読み方があるので、非常に難しいのです。ただ、現地語で私が46年住んでいるので、何とか直接今日本語で言える事になっている。

まあそういう事で、経典とか悪い事ではないのですけれども、無い言葉がいっぱいあるわけです。無い言葉がいっぱいあります。英語からの日本語に訳せない言葉が40%あります。どうしても訳せない。無いから。また日本語から英語にも訳せない。寿司もね、有名ですけど食べて初めて寿司が分かって。でも日本の人の作った寿司で初めて寿司と言う事が分かって、アメリカの寿司とタイランドの寿司と南米の寿司とは全然違います。あはは(笑)。言葉も一緒です。で本当の寿司は日本に来て食べなければ、食べられません。残念ながら。まあそういう事で、お経を読みます。

— 読経 —

【水源師】

ま、皆さんとまた再開出来まして有難うございます。また新しく来た方々もとても会えて嬉しいです。で今回の法話はリクエスト式にして行きましょうか？何か質問があったら、それに答えて行くと。それでどうでしょう？良いですか？ありますか？

自分の考えている仏を入れたら魔が入ってくる

【参加者】

先生が良く仰られています「仏を入れなければ魔が入って来ると言う事なのですけれども、その仏を入れると言う事は、どう言う状態なのかな？と思ひまして。私自身は自分が出来る事

と言いますのは、一心に仏様に帰依をして、修行をしよう事しかないかなという事なのですね。自分で出来る事は。

【水源師】

そうです。その通りです。全くその通りで間違いありません。ただし、その仏を入れる時に本当の経典は殆ど間違いありません。経典読んでそのまま結局、この法華経『観世音菩薩普門品偈』こういう事を熱心に唱えろとか、または般若心経を簡単に心から唱えろと。それはもう仏が入って来ます。間違い無く。ただしその魔が入ると言うのは、結局自分の考えている仏を入れた時に、おかしい事が。「仏とはこういうものである」とか、「仏とはこういう事をするはずだ」とか。

ジャータカ物語で、蚊を退治に森に入行って、刀と槍と弓矢で蚊を退治するのに、それで殺しに行く。皆が傷ついて、死にそうになって帰って来たと。つまり皆で森にいる化け物の蚊の大将をやっつけに行こうとしたのでしょね？それで「皆で行こう」と言って、「見る蚊を全て撃ち殺そう」と。でこれお釈迦様が言われた事で、私の作った話ではないです。ジャータカ物語のなかのお話しです。

何が本当か？何が偽者か？なぜ戦争をするのか？

と言う風に、私達は「民主主義だ、民主主義だ」と先導されて、何が本当か何が偽物か、その偉い人が言えば「その通り」と。そうでしょう？と言う風に、本当の事を良く目に見えません。特にこれが前にもこういう事あったと。ずうっと過去生でお釈迦様が商人の時に、ここの村を通った時に、大工さんが材木が欲しいから「これから森に入行って行く」と。この大工さんの頭は、テカテカに光った銅板の様にキラキラして、蚊にいつも刺されるから「痛い」と。だから「とまっているこの蚊を退治してくれ」と。そしたら、ピカピカの鉞で、「お父さん、退治します」と後ろからバッサリやっつて、即死。

ところが、私達は「神を信じる、神を信じる」と。まあ「仏を信じる」と。リビア、シリア、アフガニスタン、イラク、パキスタン、アフリカ全土。インターナショナルコミュニティで助けよう。そう言いながら、シリアが大破壊して、大量殺戮でしょう？で、今の日本の防衛省にはちょっと失礼かもしれませんが、「核兵器を絶対放棄しますと言えない」と。「そういう立場である」と。皆に責められ、女の人に責められて、女の大臣がちょっと涙を流したと。

日本では、広島、長崎と私達の知っている人類史、過去の人類史でなく、私達の知っている人類史で初めて大被害に遭ったわけ。隣国の北朝鮮が核爆発の核弾頭を持っているから守らなければいけないと、持つと。で、韓国ではタラツツと言って、High Altitude Defense System のミサイルシステム(THAAD:Terminal High Altitude Area Defense)。それは、中国とロシアがカンカンに怒っている。ロシアがその昔結局キューバにミサイルを持って行ったら、アメリカがもう核戦争をやると世界が消滅するところでした。

何時でも核戦争は起こります。日本の一般の民衆は酷い仕打ちを受けて、もう二度とこういう事をさせないと。戦争にもう参加しないし、しない。国を守るだけと。これがもはや海外に

出て行くと。海外に出て行けば、やられた敵は必ず仕返しに来ます。それだけの防御する力があるのかと。何の為にするのかと。

その昔、お釈迦様がお話しされた、蚊を槍・刀・弓矢でやっつける様な思想に似ていませんか？変わらないわけです。過去にもこういう事があったと。もうアメリカはプリエンプティブストライク？(preemptive strike:先制攻撃)と言ってね、「奇襲攻撃で核弾頭を打つ」と言う事を公言しています。ロシアはロシアでもう何回も言った様に、昨日一昨日もプーチンが「アメリカが一発でも打てば、もう全部打ち放つ」と。人類滅亡。何か蚊の退治に似ていますね？

まあ国防大臣は、何かやっぱりあるのでしょうかけれども、やっぱり日本国民を守るという立場で考えて「本当に守れるのか？」と。核の打ち合いをやったら、必ず滅びます。で、この方達は地下壕に入れるわけです。アメリカのジョージブッシュの家には地下鉄があって、何かがあればニアモーターレイルウェイが地下にあります。直接コロラドに行けます。全米全てニアモーターカーの地下鉄道で結ばれているそうです。ただし、それは限定されたペンタゴン、CIA、FBIのトップのお方々。後は全部打ち込んだら、この方は地下でずうっと行ってしまいうから、残された三億の民は全滅。もう一回文明を起こそうとしても、また過去にあった様に何千年掛かるか分かりません。

正法は観音様の慈愛そのもの

と言う風に、この方達が本当に仏を心に入れて帰依した場合には、やっぱりお釈迦様の事を確かめてみたら、天国もあります。それから餓鬼界もあります。それから地獄界もあります。だからお釈迦様が非常に修行をしてもうそれこそ人間技ではないくらい修行をしたわけですね。11カルパ(劫)前の人生で。でその時に苦行の中の苦行で雪の上で瞑想。夜は雪の上の雪の光で瞑想。昼は森に入ってその雪が融けて滴り落ちるその冷たい水の下で瞑想。夏はカンカン照りの昼の野原で瞑想。で夜になれば、もう蒸し暑い蒸し風呂の中で森の中で瞑想。ずうっとやっていたとお話したでしょう？食べ物、牛の牛糞と少しの魚。それくらいやっても「今度悟りの天界に行くのか？」と思ったら地獄が観えて来たと。

と言う風に、心から本当の正法を入れなければ、そういう事になります。正法とは、観音様そのものの慈教、そのもの。愛の心。つまり仏と言うのは、愛そのもの。本当の愛を得るには、この前やったメッターヌッサティ、愛の瞑想をやれば心も和やかで感じ始めるでしょう？だから、こうして皆さんと一緒に長年やって来て、その結果がドンドン出て来ていますでしょう？だからそれが、仏を心に入れると。

ところが、「理論的でこうだ、ああだ」と言うのは、仏は入っていないです。コンピューターでも、artificial intelligence(人工知能)で飛行機も飛ぶし、交通も整理するし、それから汽車も列車も走らせます。ここには機械であって、愛は無い。だから、一步間違えば、誰かの心が仏が入っていない心でボタンを押せば、全人類が滅亡するでしょう？ここにはその時に本当に全人類を殺すのかと。去年もお話した様に、将軍が核ボタンを押さなかったと。またロシアの方でもあったわけ。将軍が本当はボタンを押すべきだったのが、押さなかった。どっちも。やっぱり最後には愛の心があるから、「出来ない」と押さなかった。ところが、もし心が機械化

された場合には、自動的に「ポーン」と問答無用。つまり、魔がやってしまうと。

で、魔がいます。本当にいます。魔の世界に如何に引き寄せようか、引き寄せようかと。その中に入れれば、魔の世界がでっかくなって行く。魔の世界の大將は大喜び。「おお新しい人達があ来た」と、魂がやって来た。これをドンドンドンドン牛豚の様に徹底的にいじめて喜んで使うわけですね。また宇宙には不思議なもので、愛の喜びを得る生命体、もう一つは他の生命体は、人の悲劇で恐怖おののくそのエネルギーが大好きな生命体があります。そういう生命体が大きくなればなるほど、戦争とか人の悲劇が大好きなわけです。そしたらますますそちらの暗き恐ろしき世界が広がります。

人間は食べる事が好きでしょう？美味しいってそのエネルギーを食べている。私達もね、エネルギーを転換して石油から動力を作って、耕して野菜を沢山作ったり。石油エネルギーを植物に転換しているわけでしょう？で美味しいお魚、美味しい牛肉とかそういう物を食べているわけです。と言う風にそういう生命体は、やっぱり暗い真っ暗の悲劇が大好きなのです。愛の方は、人に如何に喜びを与えるかという観音様の方ですね。

で、人を守るという正義ですね。これは大切な事。特に女の人と子供。一番守らなければいけないのは、女性の生命体と子供の生命体。これがなければ国家が潰れますから。それで男の人は防衛に入ると。ところが今は女性の自衛官から、世界で女性の空軍パイロットから。女性を差別するわけではないですよ？それは好きだからやるのだらうけれども、やっぱり私には非常に神秘的で、観音様が女性の体で具現化して現れますからね。それは本当に聖なるもので。それで、南米のビルカバンバで私が彫らせてもらったわけでしょう。

これは政治でも、民主主義でもない

ところが、今は世界的に無差別攻撃でまず市民がやられると。市民の最初の犠牲者は、女・子供達。これは良くない。如何に戦争の名においても。で、これを止めなきゃいけないのに、もうシリア戦争も4年でしょう？リビアも「民主主義だ。何だ」と言ってその後、国が滅茶苦茶になって。前は一人当たり600万円。学費、生活費、病院、全てただ。今はちょうど森に行って蚊を退治するって、全部滅茶苦茶にして。もうシリアもご存知の様に。

イラクは結局、防衛力が無くて、大量兵器があると行って国際コミュニティが破壊されたけれど、結局は何も無かったと。数百万の人が殺されて泣いているけれども、誰も助けないし、誰も責任を取らない。で、2003年から13年、未だに人々は苦しんで未だに自爆している。その怒りと悲しみ。これが大好きな生命体。だから戦争を止めたら、困るわけ。この生命体達は。

また実際幽霊もいるのですよ。今では素晴らしいカメラがあるから、色んな映像で撮れますけれど、前は私達が小さい時は見えたのです。本当に幽霊が歩いているとか。ところが、ラジオが出始めて、ドンドン昔の何かラジオもやっつくか、つかない時はまだ見えていました。それから、家の中もランプだったのです。ランプの炎で、その当時はお月様が黄色に輝いて、空には満天の星が輝いてね、家の中はちょっと明るいランプの灯で、そういうおとぎの様な世界だった。今はもうテレビの電波が出始めた時から、幽霊が見えなくなった。それで

その後、電気がバンバン付き始めて、ますます見えなくなった。見えないから信じない。

で人間と言うのはおかしいもので、「見えなければ無い」と言うわけ。「存在しない」と。20年前は「この宇宙に惑星は一つも存在しないと」。「生命体はこの地球。神様が作ったこの地球しか無い」と。今はゴロゴロ発見されているから、何と「他の宇宙にも生命体があるはずだ」とコロリと変わる。責任者は雲隠れ。ちょうど東京の豊洲の「責任者分かりません」。それでおしまい。

これは政治ではないです。民主主義でもないです。つまりさっき言った様に、これは小さい小さい事。アメリカでは、未だに911、ツインタワーを誰も言えない。ところが、数千人のアメリカ人が死んでいるわけ。警官から消防隊から働いている方。結局アメリカとしては、国家が関係なくてもその国民が攻撃して破壊した場合には、その国を訴える権利があると。そういう法律が出来たわけです。本当は国が訴えるけれども、国民は出来ない。ところが、上院議員、下院議員で法律を作ったけれども、オバマ前大統領が拒否権出してさせない。アメリカ国民を守る為に、アメリカ国民はベトナム戦争、イラク戦争、アフガニスタンという国を守るという名の下に命を捧げて行ったのに、国民が殺されても、そのアラビア出身の人が全部やったと言う事になっているから、本当の事は分からないけれど、オバマさんは拒否権。おかしいでしょう？

もう今は何が何だかさっぱり分からない。正義が悪か、悪が正義か。ちょっとヒラリーさんの演説を聞いたら、もうゴシップ論争で。国家とか世界の事を全く関係無しに、「女を馬鹿にした」とかばっかり言って。ドナルド・トランプさんもまた過激的な事を言っている。もうこのアメリカがボタンを押せば全世界が消滅する世界最大の権力を持っている国がこうだから、本当に日本の政治家達は仏を心に入れて、日本国民を守るべきだと思います。誰一人その正論を吐く人間もいないし、宗教家も誰一人これに対して、明快に回答を与える人もいないし。国際政治評論家も、おべっかばかり言って、現実から離れた事を言って、と言う事がまかり通る様に日本の情報は操作されている。だから上の人が言えば、全て本当になる。で本当の事を言ってもメディアが取り上げなければ、「その馬鹿が何か言っている」と。正義が無いと言う事は、仏がもう消え始めているということになります。

西洋と相反するお釈迦様の教え、仏の力はブレーキをかけてくれる

でも、あなた方がこうして仏教をまじめにやればこの仏の力と言うのは、凄いもので、ストップかけている。ブレーキかけてそっちに行かない様になっている。ま、聖書の話を持ってくれば、その昔アブラハムがいたその街で「この街で一人でも本当に神を信じる心があれば、破壊しない」と。三人の天使が降りて来た。ところが、誰もいなくてそれがソドム・ゴモラ、核爆発ブーン、ブーンと同じ状況が発生した。

仏教もまさに一緒に、今はお釈迦様のこの本当慈悲の心と言うのは段々少なくなって。キリスト教でもキリスト様とその昔ムンバイに行って、ラダックでチベット仏教を修行して、その愛の瞑想をされたはず。あなた方がした。あれはもっと厳しいのだけれど、第四禅定。それでそれまでは中近東には愛の教えが、なかったようですね。「目には目を、歯には歯を」と言うの

が法律で、その前はユダヤ教では最初の子は神を尊敬する為に、子供を生贄に火にあぶったわけ。でアイザックが出て来て、子供を神に捧げようとした時に、天の声に来て「お前の心を見た」と。「しなくても宜しい」と。それでその後は羊を生贄にして燃やしたわけです。でも仏教の方はもっと深くて、お釈迦様は「それも駄目です」と。全ての生きとし生けるものは、やっぱり生きるという気持ちがあるから、そういう事をしては駄目ですよ」と。非常に深いのです。

だから、お釈迦様の教えは、結局西洋では相反する教えになっている。西洋では「人間だけが全て権利を持って神に作られたから、全ては殺しても宜しい」と。だからその昔、ヨーロッパの人が、世界に出て行ってその神から与えられた作られた全天地であるから、私は神の子だからそれを当然、取っても問題無いと言う風に北アメリカ、南アメリカそれからオーストラリアとか、ずうっととうとう東洋まで来たわけ。でも東洋は東洋で、中国とか日本とか韓国とかこう歴史が長いでしょう？そう簡単に破れない。あとはもうフィリピンも完全にスペインからやられて、今でも大変な状況でしょう？南米もそうなのです。完全に「神、神、神、神」でそれ以上先に進めない。

日本の場合は、やっぱり仏国。仏国この国。何が何でも仏を信じる方が沢山いるから、私の家で使っている電気釜が50年、ちゃんともっています。よその国では作れない電気釜で made in japan (日本製)はもう世界一。私のお母さんがくれたちゃぶ台は60年。ピンピン、もう全然問題無い。やっぱり職人の心が入っている。良かろう、安かろう、すぐ壊れる。やっぱり本当にその良心があればね、変な物を作りたくないでしょう？安くても良い物を作るでしょう？人に奉仕と言う金以上に何かプラスになるではないですか。

今は一攫千金でその時だけ宜しいという wall street idea(ウォールストリート流の思考)。株価をバアーンと釣り上げてボアーンと会社潰して。この前の日本円も80円になって、どれだけの会社が潰れたか。狙い撃ち。ブオーツと来てサーツと逃げて。やはり日本の政治家もしっかりしなければね。本当に心に仏を入れて、この短い一生、高々100年も無いところで「名誉だ、大臣だ」。「殿様だ、社長様だ」と言ったって、次の人生どんな所に落ちて行くか分かりませんよ。それよりはね、「食べ物を少し食べて、雑務少なくして行った方が安全ですよ」という風にお釈迦様が仰っている。

と言うのは、これは体験から言われております。体験から。お釈迦様の体験は、たったその500(生)で全部悟りを開いたわけではないです。お釈迦様は10億の仏を見ながら、ここまで来たわけ。10億の。だから「あの山を見たか」と。「あの山くらい私は頭を落とした」と。「あの天界の星を見たか」と。「あれくらい私は目を抜かれた」と。で、最後の500の菩薩業でそういう事は無いけれども、それでも凄い苦行をした。それで、そういう仏が出ると言うのは、宇宙では稀な、本当に稀な事。それがなかなか理解出来ない。この空想の、まやかしの世界が本当だと思っている。この恐ろしい世界。私達は良いですよ？この日本は、もう本当に畳の上で素晴らしくて。でもこの上に未だに福島はまだ解決されていない。医療問題も大発生して。それで熊本地震もそのまんま。本当に泣き寝入りという、あったらほったらかし。でもこれでも日本は良い方。何故かと言ったら、何だかんだと一般の人が何だかんだと助け合って助け合って、こう一生懸命陰で、陰で、陰で。

だから結局仏。本当の愛が無い国は、大変ですね。やっぱりミャンマーは貧乏ですよ。で

もう真剣に心に叩き込んでいるものだから「まあ貧乏でも良い」と。だから経済発達しない。スリランカも一緒。お金よりは、本当に成仏したいから、貧しくて結構。だからそういう所はやっぱりしっかりしていますけれども、現代社会に如何に適応するかと言う事もやっぱり考えなければいけないと思います。

仏教国とキリスト教国

今回、スリランカの偉いお坊さんと韓国で会って来て、この討議をしたわけね。やっぱり彼が一番問題(にしたの)は、「現代科学と仏教をどういう風に説明したら良いか、難しい」と。私の場合はこの日本だからね、皆さん非常に素晴らしい教育を受けているから、理解出来るけれども、私がこの手法でスリランカに行っても無理なわけ。あっちにはね、新幹線無し、車の工場も無し。電車はあるけれど、1800年台に作られたイギリス方式でカッタカタでやっと動いている。何とか持ちこたえて。まあそれはそれで、こうゆったりと本当にこのお経の様にやっているわけ。だから、心は豊か。

でもお坊さんに「あなたはこの外敵からやられる対処はしているのですか？」と。「の前のタミールタイガーも実はイスラムと組んでやられたでしょう？」と。「そうだ」と。「この次はイスラムが今って来ますよ」と。「うん、知っています」と。「その対処はどうするのですか、ちゃんと知っていますか？」と。「今の所、来ていないからあんまり何もしていない」と。「そんな事をしたら何時やられるか分からないですよ」と。

フィリピンもキリスト教国だけれど、南の方はイスラムがドンドンドン入って来てやられているし、タイの南部でももう数年も前に一遍に50人のお坊さんが殺されて、それでマレーシアの方に、カンカンに怒っているわけです。タイの方。お坊さんは非常に大切だから、タイランドは。そしてミャンマーの北の方では、カチン族と言ってね、山岳部隊がいるわけですね。でそこを訪ねたら、ミSSIONナリー(宣教師)の教会はあるわけです。ミャンマーは仏国なわけですが、MISSIONナリーは、医療もくれるしお金もくれるし、教会も飾り立てて、人は「こんなに良いものは無い」と思っている。

と言う風に、よその国はそういう風にして入って来て、それは悪い事ではない。教育はやるし、医療はやるし、ミャンマーは貧乏だから手が回らないし。でもドンドンそういう良い事をされたら「これは良い物だ」と。でも、代償が後でやって来るわけです。代償が。だから今だにキリスト教国の貧しい国は未だに100年前、200年前と一緒に民は苦しんでいる。ペルーに行っても、山奥に行ったらこう井戸を積んで作っていました。山越え谷越え、足で大体2時間くらい離れた山奥に住んでいるわけ、それぞれ。水道電気無し。

ま、それはそれで生きて良いのだけれど、結局全く恩恵はないわけです。まあ話は長くなりましたけれども、如何に仏を入れると言うその気持ちだけで、もはや仏はちゃんと入っている。ただその時に「これが仏だ、あれがこうだ」とか「仏はこんなものである」ともう魔が入っている。人間がね「これが仏だ」と言える人は、仏以外しかないから仏はお釈迦様以外しかないから、これはもはや魔がそんな事を言っているだけ。どんな経典を書いている人でも、この人が本当に「仏はこんなものだ」と言ったら、正法を教える力があるはず。一遍にこの日本

を花咲かす事が出来るはず。でこれを誰も何とも言わない。これは大変な事。これで騙されるわけ。騙されて騙されて、仏から遠い事をやっている。

ま、長々と説明したけれど、どうでしょう？

【参加者】

はい、有難うございました。

【参加者】

ちょっと勉強不足で・・・。

【水源師】

私も勉強不足。体験しか知りません。

観音様と仏陀の違い、それは体験でしか観れない

【参加者】

観音菩薩と言うのは、日本で言われますけれど、観音菩薩と言うのは仏陀と対比して、どのような違いがあるのでしょうか？

【水源師】

観音様と言うのは、実は千億の仏に従えた菩薩様で、千億の仏。この前のゴータマ仏陀の場合は、カシヤパ仏陀。その前はコーナマガ。その前はカクサンダ仏陀。その現在、この千仏。千手千眼観世音菩薩。この「顕劫千仏に私は従う」と言う事で、千の眼と手を持っているわけ。だから「三千大千世界」と言うのは、過去千仏、現行仏千仏、未来仏千。三千大千世界。だから、想像を絶する世界。ディーパンカラ、大燃燈仏から授記を受けて、三阿僧祇劫を経てお釈迦様が仏になれたわけ。想像を絶する一劫と言うのは、56億7千万。一阿僧祇劫と言ったらね、無量劫の先だから。一京の遙か彼方の想像を絶する数の劫時間帯の時空を流れて来ているわけです。顕劫千仏にしたがえ来ると言う事は想像を絶する方で、それこそ不動明王そのもの。で不動明王はカルナーの鳥。カルナーと言うのは、メッター(mettā: 慈)、カルナー(karunā: 悲)、慈悲。だから不動明王そのものは観音様そのもの。大日如来様はそのまま観音様と言う事で大変な事なのです。それは、体験でしか観れません。だから、メッターヌッサティでそれを体験されました。それは言葉で幾らやっても、体験しかない。不動の場に確定した時に、そこから本当の観音様が観えます。不動と言うのは、全宇宙の中の確定ポイント。

だからそれをね、幾ら文字とか何とかと言うよりは、愛の瞑想をドンドンやって行けば良いだけ。特にその時にニミッタを持てば、非常に上達が早いです。だから、ニミッタを「これは駄目」とか「バンガーを消すべきでは無い」と。それは必ず使う事が出来ますから。私達の体は本当に神秘的なのです。だから仏に出会うと言うのは、一大事。一番大事な事を受け取れる

体を持っているわけです。素晴らしい体を持っている。何をしても素晴らしいの(体)を持っているのを、逆に体を美容体操とか良い物を食べて、それは悪くない。もっと素晴らしいものがありますと。本末転倒ばかりやっています。それでこっちに真っ直ぐに行けば良いのに、「こっちこっち」ってグルグルグルグル変な所ばかり回されて。

『念彼観音力 釋然得解脱』『念彼観音力 波浪不能没』『梵音海潮音』『刀尋段段壞』

で、私もこれを一回説明したのだけれども、『念彼観音力 釋然得解脱』と。(観音經の)一番最初の方の、第一第二第三番目の後ろから二番目の第二。『念彼観音力 釋然得解脱』と言う事は、これは私の体験で、私はしょっちゅう観音様の事を念じていたら、やっぱりミャンマーに行きましたし、また曹溪宗の偉い先生に出会って禅の極意を教わり、体感出来ました。

また、『念彼観音力』、その前の行、その前の章と言うか。『念彼観音力 波浪不能没』と。これもまた、その時ベトナム戦争があって、国が破壊する時、船で沢山逃げたのです。ボートピープルと言って。その人に聞いたら「どうして助かったのか？」と。小さい船で。ベトナムからインドネシアに行くには、沈没するか分からないし、今地中海でも沢山の人が死んでいるでしょう？「いや本当に実は水も無かった」と。「小さい船に50人居て、ただ私達は観音様を祈り続けた」と。「で、奇跡的にインドネシアについて、難民キャンプから今カナダに来ました」と言う実態なわけです。

特に私が昨年観音様から教わった海印海潮禪。海潮音は、ここですね『妙音觀世音 梵音海潮音』と。その海の潮をずうっと見ていたら、私が今回紹介した「海潮禪」。それで阿弥陀の国が観えますよと。その現象は法然上人様がその昔修行されて「非常に苦労した行をしなくてもこれで観えますよ」と言う事を教わりました。だからこのお経は全て実態であるけれども、それは体験でしか解読出来ません。体験でしか。

特に『刀尋段段壞』と言うのは、『念彼観音力 刀尋段段壞』と言うのは、昔ホータンの国の妙善第三王女が、国王から怒られて死刑所に行って首を討たれる時に、雷が刀を打ち砕いて、二回か三回。それで誰も殺す事が出来なくて。でその後、お父さんの国王もやっぱり引き下がって、その後補陀落観音様になられてたくさん衆生済度されておられますけれど。

で私も観音様を彫る時に、やっぱりそれは神秘的な荘厳な綺麗なお方でした。これ以上の聖女がこの世におられるかと言う方ですね。私がどういう風に顔を彫ったら良いのかと。そしたら顔をずっと見せてくれて。そしたら、浄土三部教の中の一説その通り。ここは本当に金色の小さい花で、頭が囲まれていて、やっぱり阿弥陀様を乗せている。やっぱり実態なのです。私が想像した事も無いけれど現れて、その後經典を読んだら、書いてあるわけです。私が經典読んで観ているわけではなく、何の事かと思って經典を開いたらその通り。と、そういう事が何回も続いて行くわけです。そういう事で、確信が出来ます。「このお経に間違いありません」と言う事で、合宿では皆さんと良く読経したでしょう？そのお陰で、愛の瞑想が素晴らしく成功している。

どうでしょうか？お話、分かった様で分かりません・・・？

観音様と未来仏

【参加者】

まだちょっとまだ、全然わからないのですけれど、仰っている事はかなり高度なので。

【水源師】

想像している観音様とあまりにも違うから。

【参加者】

もし観音菩薩と言う生命体が、いらっしゃるなら未来仏かな？というイメージがあったのですけれど？

【水源師】

そうです。

【参加者】

未来仏は未来仏？

【水源師】

未来仏でも、この次に未来仏になるのは、誰の未来仏になるか分かりますか？

【参加者】

お釈迦様の次の仏陀と言う？

【水源師】

違う違うそれは弥勒菩薩で天界でちゃんと修行していますよ。

観音様は何時でも阿弥陀様を乗せているでしょう？無量寿光。無量の時間を過ぎた時には観音様が阿弥陀様の台座に座ると。その未来仏の事。だから未来千劫？の大先生と言う事。将来。ま、こういう事は、当然日本の和尚様が言わなければいけないのに、明快に。やっぱり突然こう言われたら、頭がウワーツとなるし、聞いた事も無い話ばかりで。ジャータカ物語も初めて聞く話ばかりで、おかしい。お釈迦様の大切な 500 生の一番大切な事を教えているのに、優しく。

お釈迦様の教えは本では絶対到達できない世界を垣間観ることが出来る

でも、難しい経典は読ませる。それよりも本当にお釈迦様がどれだけ苦労したかという話をすうっと現代語で解説して、現代の社会に合わせて説明したら良く分るでしょう？難しい言葉で私でも分からない事をダアツと並べて、そしたら普通の人は疑う。「これ本当かな？」って。

「こんな難しい事出来るのかな？」って。でも本当のお釈迦様の教えは非常に簡単で、凄い事がこの本では絶対到達出来ない世界を垣間見る事が出来るでしょう？体験。どんな難しい本を読んでも、10年、100年読んでも体感は出来ませんね。逆に何を讀んだかも分からないかも知れない。一体何の話で本当にどうなのかと言うもう理論に次ぐ理論で。

その理論と言うのも、結局過去二千年誰一人「 $1+1=2$ 」と言う解答を出した数学者は誰もいないのです。簡単な理論。あつはつは(笑)。それで今私達は何でも分かるわけ。「本当に分かったのか？」と言ったら、それは問題、分からない。「心、心」と言うけれども、説明したでしょう？ナーマ・ルーパ(心と体)のそこのセクションだけで、これくらいあったでしょう？教科書。全部瞑想で観て行く。清浄道論。それを「心」、それでおしまい。分かったのか分からないのか？

心もちゃんと観えます。観えます。どういう風になっているか。それはただし強烈なニミッタが必要です。禅定に入らなければ観えません。それが、法随観の第一歩。全ての高度な修行は、ニミッタを持たなければ、実は禅でもそうです。それが持てないから、六祖大師が直接空を觀せる手法を見せたわけ。大天才と言うか。それで凄く今世界的に禅が発達しているのは、「一切の妄想を止めなさい」って。「心が教えてくれます」と言う。ところがそれなか出来ない。体が痛くなるし、頭がもうボオツとするし。そういう時は、心心伝印でやっぱりそういう和尚さんと一緒に座った時にそれが分かるけれど、自分で本を読んで、それは……。テープレコーダーが先生になるか、紙が先生になるくらいだから。お釈迦様は「本を書くな」と。「実体で教えなさい」と。だから、こう言う風に一緒に座ると言う事は、千冊の本を読むよりも、この一時間の方が、ずうっと徳を取ります。

と言うこういう因縁を作ってくれる方が実は観音様です。観音様のお力無くして私達は出会えない。本当の真理=愛なのです。本当の真理は慈悲そのもの以外に無し。また方程式とか公理とかあるけれど、あれは自然界の現象で、それも全て大宇宙の仏から全部出来ている事であって。で何一つ私達は作った物、一つも無いわけ。学校の先生から教わり、お父さんお母さんから教わり、社会から教わり、自分一人で何一つ出来ないです。私達は。農業にしろ、大工さんにしろ、漁師にしろそういう先生方に教わって、私達は生かされているけれども。そういう事を無視して、ポーンとボタンを押せば、コンピューターがやってくれと。コンピューターがパアーンと壊れたら、もう車、ナビが壊れて何処にも行けないと。本当に人生は一瞬にしてどうなるか分からない。

— 休憩 —



ヤッカ・Yakkha・夜叉

【水源師】

では今質問(があったので)、もう一回お話を最初から。今、ヤッカと言う話ですね。お釈迦様がその昔、スリランカに行った時に、ヤッカ(Yakkha:夜叉)が沢山居ったわけです。ヤッカと言うのは、人を取って食べるわけ。人と豚肉が一番似てると。それで、南方の島では魚も捕るのも難しいわけで結局、プロテイン(たんぱく質)摂取量が少なかった。網とかそういう技術ではなく、弓矢で捕っているから。だから、南国の島ではココナッツとかバナナとかはあるでしょうけれど、プロテインは必要だから、やっぱりどこかの島に行って、人狩りをやって食べちゃうわけです。だから私達は出来ない。ヤッカではないから。心がヤッカだったら、人を見たら「美味しそうだ」と、そう見える。

それで、お釈迦さまがその昔、スリランカに行った時に「人を食べてはいけませんよ」と。法力で、食べたい心を、私達人間みたいな同じ人間だと言う事を分からせて、それからスリランカからはヤッカがいなくなった。と言う心を持つ人。だから人間はね、何にでも変わるわけです。人間は素晴らしいマザーテレサみたいな聖女にもなるし。

イギリスの看護婦さんがね、56人病院で毒殺して喜んで。その魔女(笑)。聖女と魔女。だからヤッカにもなる。だからインドネシアの島の酋長さんが、息子に「食欲が無い」と。「首を

見なければ食欲が出て来ない。首を捕って来てくれ」と。首狩り族。まあ私達にとってみれば、そう言う人達はヤッカにしか見えない。恐ろしや、恐ろしや。何と処理したら宜しいと言うか、殺すわけにはいかないし、人間の姿だから。

【参加者】

先程、人の不幸を喜ぶ、神と言うか……。

【水源師】

いや、人にも居ますよ。人の不幸やったら、お世辞言いながら、クスクスクスと言う。「あれ見ろ。何と可哀想な」と笑っている。

【参加者】

力を持った邪悪な生命体が、同じ様な共鳴する様な人に憑り付いて、増幅させるって言う事はあるのでしょうか？

【水源師】

あります。当然。幽霊も、元々人間だった幽霊はやっぱり肉体が欲しいから、仏を入れていないからっぽの中に入って行きます。見ました。その時は本人には分からない。その幽霊の生命体がこの中に入って、喜んで入ったら出て行かない。新しい家だから余程じゃないと追い出せない。入ってしまったら。入ろう、入ろうと言う時はまだストップ掛けられるけれど、一旦、中に入ってしまったら、これは難しい。1つの身体に2つの生命体が入っているからです。

だから沢山、世の中では「気が触れた。何だか」って言った時に、気が触れたのは本人ではなく、他の生命体が行っているかも知れない。ただ、それが今の科学では見えない。ところが、昔の行者は良く見えるわけ。「あ、これ入ってる」と。ところが、それ今やればね、法的にも問題が出るし、ま、そう言う風な社会にしているから、いくらでも拡がって行くわけです。

で、また何故かと言ったら、本当の行をしていない？真面目な行者が、大体は非難されて、偽物が大事にされている。普通の人とは言う事が見えないから、だから、偉いお坊さんが、本当の行を持つ弘法大師様とかそう言う方が出たら安心だけれども、そう言う方が次から次と代を継いでくれたら、国自体も何とかなるけど、出なかった場合には何が発生するか。

だから他所の国から攻める場合には、まず精神界を持つ人を全部皆殺し。霊能者から全て。そうしたら、もう頭を盗られたのと一緒だから。何も見えないから普通の人達は自由自在にされる。本当修行をする場所がある国はまだしも良いですね。

誠意・実行力も本当の愛

この前やっぱり、今回もスリランカのお坊さんと話をして、非常に話しが合って楽しく。ツーカーで分かるわけです。やっぱり40年近くずっと行をしてるからね、やっぱり違います。全然違う。話しかから何から。非常に親切に優しくしてくれて、話もスツキリ。やっぱり仁義と言うか義を持っているね。何故かと言ったら、ちょっと時間が遅れて迎えが来るのが遅れているのだけれども、ちゃんとして側に座って私が心配事が無い様に、ずうっと一緒に座ってテレビ観て。「来ないな？おかしいな？」と、来てスツと行ったから、「やあ、やあ」と言って電話掛けて、「どうしたの？」って言って、すぐまた来て。やっぱり誠意ですね。誠意。

普通はポンと置いて「(迎えを)あ、待ちなさい。」それでおしまい。誠意と言うのはやっぱり愛があるからね。ちゃんと実行で、側で楽しく色んな事話して。

愛と言うのはやっぱり本当の誠意の実行力も本当の愛です。付き合っている男性が嘘八百ばかり言っていたら頭に来て大変な事になるでしょ？「また騙されてた、また嘘付く」ってなったらもう大変でしょ？「信じて結婚したのに！また！」って言ったら目も当てられない。ところが、信じている男性が何時でも言った事をその通りすると。正直に話すと。そしたら、非難する事も無いでしょ？「今日、疲れて働けないんですけど」って言ったら、「じゃ、良いでしょ」って言って。ところが、それを10回ぐらい「いやあ、今日もダメ。明日もずっと」。頭に来て嘘ばかり(笑)、挙句果て奥さんに働かせて(笑)。もう大変でしょ？

旅に出てテクテクテク歩いて、一休み

だから昔、旅する時は、私が小さい時は、そのヤッカに出会わない様な旅。世界中何処でもヤッカが居るような話しばかり。そのある時、旅に出て行ったら、やっぱり津軽から江戸に行くのにやっぱりテクテク歩いて行くわけ。私が小さい時も、汽車ではなく歩いてたよ？東京まで歩いて行っただけ。いや、ホントに。今でもミャンマーも、ずうっと北のバガンからテクテク歩いて行く。

あれもね、毎日40キロとか80キロ歩いたら慣れたものでね、楽しく歩ける。最初はもう地獄のように苦しいけれども、それが歩き始めたら、何ともないわけ。ある日本人が凄く修行が好きで、サドゥーが大好きで、捨てるって言う事が好きで。夏になれば、九州からテクテクテク歩いて東京に来て、冬になれば東京からテクテクテクと歩いて鹿児島まで(笑)。お金も何も無し。でも、一番困るのは、村に入ったら警察が後を付けて来ると。で河原で身体を洗って、そう言う真面目な盗みもしないけれども、やっぱり誤解されるのでしょうか？

だから、日本では宿泊場と言うものがなくても、そういう山の家みたいな道場で苦勞してテクテクと歩いて行って四国みたいにね接待、接待でちょっとお布施貰って行くシステムがあったら、仏国だから、すごく良い所があると思うけれど。ただ・・・休ませない。「働く事は良い事だ」と。本当に働く事は良い事で、一生働いて、何か良い事があるのですかね？朝から晩

まで一生働いて、それが本当に楽しい事なのかどうか？やっぱり、一休さんと言うのは正解で、一休み。

太宗寺(テジョンサ)の93歳の偉いお坊様

偉いお坊さんは、「休み、休み、働かない牛」と自分の名前を付ける。休んで、休んで、働かない牛(笑)。面白いなど。凄いお坊さん。93歳で、南伝を教えている方で、40代50代の時に、ラマナ・マハルシみたいに身体から光を出して、釜山の先の島全体が火事みたいにブワーと燃えたわけ。それで釜山の人びびりして「火事だあ！」って駆けつけたら、何もなくて、この和尚さんが座っていた。それが、2, 3回あって。まあ優しい和尚さんで、今回も非常に大事にされて。その方丈？さんの部屋をわざわざ、私に開けてくれて「ここで泊まりなさい」と。この部屋で悟ったわけです。だから、凄いご褒美でした、今回も。「ま何処にも行かないでここに住みなさい」って。いやあ、楽しかった。

朝は小っちゃい茶碗のお粥一杯。昼もちょっと大きい井ぶりにかぼちゃのお粥。それで、結構お腹が大きくなるしないで、私お腹が大きいから。豚ちゃんみたいに(笑)。引っ込んでいくから、非常に楽しく。日本で瞑想が済んで、太宗寺(テジョンサ:韓国釜山)と言うのだね。大きいと言うのは太子の「太」、宗派の「宗」のお寺って書いてある。

やっぱり、国立公園の中にあって。外を見たら綺麗な海があって。で松の林の中で、完全に下界と隔離されているから。そこでずうっと修道院でずっと座っていたら、やっぱりニュースは無いし、一切の下界と関係無いし。座る部屋も一人でしょう？話す事も無いし。やっぱり非常に純化されて行きますね。そう言う事ばかりしたら、私だけが楽しい思いして、駄目でしょ(笑)？だって食事はちゃんとあるし。で瞑想の時間に行って、スッと座って。で、帰って来て静かに自分の部屋で。だから、無駄話しなくて良いから、雑音も入らないし。

で小鳥の会話聞いて、カラスも良く会話するよ、あれ。「ここに変なものが来た」って。「お、お誰々？」とか。「そうだ、そうだ。」とか。カラスさんは良くお話するよ？頭が良いのか。あのカラスさん凄く頭が良いのじゃないかな？って思う。まあ目が鋭いと言うか、もう何でも見ている。ジイッと。特に食べ物が何処にあるか、もう天才的にずうっと見ている。自分の縄張りもちゃんとあるし。だからお釈迦が言う様に「みだりに他の生命体を殺してはいけませんよ」と、そう言っています。

また、何かありますか？

スズメバチ、シロアリの駆除はどう考えれば良いのか？

【参加者】

スズメバチとかシロアリの駆除って言うのは、あれは一体どう考えれば宜しいのでしょうか？

【水源師】

あのね。スズメバチあるでしょ？あれは殺す必要ないの。煙あるでしょ？煙。火を焚いて、もう大きい巣の場合は、煙を出せば良いのです。顔は全部防御して、服も来て、それでそれをポーンと放るでしょう？巣を。遠くに持って行ったら、そこから消える。ところが、ケミカルでわざと、注射して全滅するのは、あれは良くないです。そんな事をする必要ない。

だから、私の湖のお寺も大きい巣が出た時には、やっぱり煙焚いて、私が蚊が入らない帽子被って、太い手袋と、厚い冬のコート着て、巣を取って行ってポーンと放るでしょ、そしたらもうそれでおしまい。何故かと言ったら、そこからまた卵とか幼虫をスズメバチとかそういうのが運んで行くみたいで。で新しい巣に入れるし。それでスズメバチの場合は、固く作るでしょ？巣。それも一緒に。それであれに刺されたら大変でしょう？

でも、殺す事はないわけ。で自然でまた大きいこういう巣も作るでしょう？それも一緒に、煙を焚いてそれで全部防御して、ポーンと蹴ったらね、その中が段々になっていて、幼虫とか蜜もあるけれども、そこら辺にこう放り投げたら、そのハチと言うのは頭が良いから、また自動的にアリさんみたいに、卵ぜんぶ持つ行って、移して行く。その日の内に全部引っ越し、終わり。

だから、殺す事はないわけ。でも、刺されるのは痛いからね。残念ながら、家を壊して、他に行かなきゃ。下手に刺されれば、大変な重症を起こすし。まあその加減は、お互い様、何とか頑張ってるね。処理する時、自分で防御してやれば、相手もね、分かるわけ。ハチさんも。私たち人間が全滅させに来るのか？ただ、嫌で巣をよけるのか？と。殺す気が無いから、殺意は無いから、分かるみたいで、そんなに激しく抵抗しない。殺さないで煙でこう追い出してやるでしょ？煙が大嫌い。カーボンのあれが、何故か。で、その内分かってくれて、遠くに行く。それをバツバツと殺したら、ちょっとどうなるか分からない。

それでどうでしょう？

【参加者】

もう一つ、シロアリは如何なものでしょうか？

【水源師】

シロアリ、困ったね～(笑)。家の中ドンドン食い荒らして。あれもね、素材にシロアリに食われない素材があるみたい。それちょっとキャンサー(癌)になるからどうなるか分からないけれども。結局ベランダ作るでしょ？そのベランダの素材は、もう高圧をかけて殺虫剤みたいものをもう染み込ませてあるみたい。だから、それで入って来ないみたい。だからそう言う物で、家を作ったら、病気になるし。それは理工学の科学者様にお任せして、新しい素材作って貰うしかないけれども。でも昔は土で壁作っていたでしょ？土だからシロアリ来ないし、まあ昔の方が頭が良くて、防御があったかも分からない。色んな昔の草の塗料を塗ってみたり、私達には体には悪くないと言う風に色んな手法があると思うのだけど。

まあシロアリにも天敵が居ってね。シロアリの天敵はクロアリ。お互いに過去2億年くらい戦って、人間よりずっと歴史が古いから、攻撃に次ぐ攻撃。クロアリは家を破壊しないはずだ

けど。だから、シロアリとクロアリを適当にこう、そういう環境科学と言うか。と言う手法を使えば、上手く行くのではないかな？それよりも、人間の生命体を大事にする方がもっと大切だと思うのだけど。人間だけが一番で、他の動物を殺すと言うのも悪いけど。

【参加者】

「邪魔だから、死んで下さい」みたいな感じの様に思えて、ちょっと引っかかっていたのですが…。

【水源師】

そうですね。そういう物をちゃんと、放る所に送ってしまえば、問題無いです。
あと、何か？残り時間 30 分ですから(笑)。聞きたい事は？

観音様は何処の世界にいらっしゃるの？

【参加者】

やっぱりさっきの観音様の事を、もう一つちょっと、分からなかったのですが。

【水源師】

ああそうですか。どこら辺が聞きたいですか？

【参加者】

観音様って言うのは、今は何処の世界にいらっしゃる？

【水源師】

この世界に居ります。この私たちの空間に居ります。「観音」と言うのは千の目を持っているから、神通で全て見えています。私達の願いもちゃんと聞いてくれる。だから、今回、仏具屋さんを三代に渡ってやっている方が、観音様に毎日、手を合わせて拝んでますけれど「今回初めて観音様がいますと言う実感を持ちました」と。と言うのは今回 10 日間の修行で、熱心に道場に来て修行されて、そしてその観音経を読みながら、愛の瞑想とかやって。そうしたら「小さい頃から手を合わせているのに、全くそういう事を感じなかったけれど、今回初めて体感した」と。

観音様と言うのは、ありとあらゆる所にいます。と言うのはそれだけの神通を持っていますから。不動の方で全世界、この一中に収めて、どこでも無数の体。孫悟空みたいに立ちます。それが全て実体。だから人間のね、こう言う考えでは理解出来ないけれど、それを体感した時に「なるほど」と。それを実体？に観音様にお会いした場合には、もう私の話がツーカーで分かります。それをこの学校教育とかそう言う事で、そう言う理論で教えられたら、非常に難し

い、そういう事を理解しようと思っても、学校の教育は人間をコントロールする基本的な事を教える事であって、本当の真理とは関係ない。だから、学校で非常に難しい高等数学を教えられるけれど、高校が終わったら、一回もその方程式を使った事は無し(笑)。

ただ頭のね、ロジックの回転には非常に素晴らしいけれど、実際にそれを応用して使うと言う事は、まず無い。そういう風な方程式を使わなくとも、太陽の光の曲線で全て言い当たって行くから、必要無いです。非常に簡単にギリシャの宮殿も出来ている。全てあれは光の曲線を利用して使っている。それを方程式でやったら、もうコンピューター以上に難しいはずで。と言う事を昔の(人は)知っているわけですね。

お釈迦様から綿々と伝えて奇跡的に残っている法随観で阿弥陀様の居場所がわかる

【参加者】

と言う事は、阿弥陀様も同じ様な風に捉えて良いのですか？

【水源師】

阿弥陀様は浄土と言う素晴らしい大世界にいる。だから、そういうことを実際に見たら、体感出来るけれども、頭で幾ら考えても、頭が痛くなるくらい。ただし、今回は死の瞑想で結局「宿命通」と「天眼通」を得て、阿弥陀の国に入って行って。それを実感して「いやあ！」と。「本当に居られる！」と。結局、そういう事をお経に書いている事をどうして観せるかと言う事、方式がちゃんとあるのだけれども、結局伝わってなかったわけです、日本にね。

特に法随観は今つい最近でしょう？ 知ったのは、確かミャンマーで2500年、お釈迦様から綿々と伝えて奇跡的に残っていた。東洋の方は達磨大師が中国に持って来て、綿々と達磨大師、それから慧可、それからずうっと来て弘忍、恵能と。一代一代、一人一人しか、最初の六代目。たった一人。一人一人。糸の巢のように繋いで、最後に六祖大師様が広げたわけです。この六祖大師は字が読めない字も書けない。で、善知識を53人作ったわけです。凄い事です。その時には天下にもう名だたる学者がいっぱいいる。漢文で、タタタタッと読み書きの天才の方々です。

ま、どうでしょうか？ 何か分かった様で・・・(笑)。まあこうそのうち一緒に瞑想する様に努力されて、体感して行きますから。ここ(頭)では無理。ここでは無理です。ここではね、私達は蚊を弓矢で殺しに行く様なここしかないから。原爆を作って人を殺す事が大好きな私達だから。夜叉はまだ一人一人だけれど、一瞬にして数百万人を殺せるから。それも最高の頭脳で作っているわけです。ロケットから何から。その頭で幾ら観音様を理解しようと言ったって、観音様は天をつく凄い方だから、そんなそういうその機械的な頭では理解出来ないはずで。ただ一心に心を帰依して行けば、その実態が心に映って涙が出て来ます。その時に観音様が入って来る。涙が出ないで観音様を幾ら拜んでもそれは観音様はまだ入りません。

【参加者】

帰依って言うのは凄く難しいのですか？

【水源師】

まあ帰依と言うのは、徹底的にこの観音経を読めば、その内にこのお経は聖なるものだから、心に響いて入って来ます。毎日毎日、読経して行けば。それをただ何もしないで、映画見て分かる様に、それは棚ボタで無理。やっぱり声を出す。それで、正式に誠心誠意で読んでいくと。身口意。密教の極意ですね。それで、ずうっとやって行けば、必ずや観音様に出会えます。その時に、いつの日にか涙がホロホロと出て来る。何回も何回も出て行く内に、段々浄化して、涙が出て来ると言うのは愛が高まって行く。「男は泣けば男ではない」と。だから難しいの男は(笑)。「男は泣くな！」と言われるから(笑)。

もう少し何かありますか？

当時の阿羅漢達は空をビュンビュン飛んでいた

【参加者】

僕もスリランカを旅した事があるのですが、仏教の聖地を巡っていると、昔はここに阿羅漢がたくさん居たとかいう話を聞いて。その当時は阿羅漢達が空をビュンビュン飛んでいて。本当に現実にそう言うことがあるのかな？と。

【水源師】

いや。あります。やっぱりヤンゴンのマハーシ尊者は、お経をずうっと読んでいたら瞑想していたら空中に浮かぶみたいで先生に良く怒られていたと。韓国の非常に偉い禅師、やっぱり凄く方で大変な法師でした。出会いましたけれど、ソンサンスニムと言う禅師は、やっぱりずうっと座ったら空中にスッと、オウム真理教のあれではなく(笑)。本当に空中に浮かぶそうです。昔、やっぱり禅法を持てば、結局空中を飛ぶみたいですね。濟州島の50代になる昔、確か道教をやっていた方だと思う。見ていたら。この人はお父さんが絶対学校にやらない。だから山・川で育ってお父さんからしか勉強していない。だからお腹が空いて、鉄のワイヤーあるでしょ？あれをパクパクかじって食べちゃう。私もユーチューブで見て「ウソでしょ？これマジック？」。そしたらアメリカのテレビにちゃんと出て、お腹の中を映してるわけ。「いやあその通り！ここにある。わあ凄い！」って。お医者さんがそれを見て「こう言う事があるのかな？」って。その人はパクパク食べて、それで水をコクコクと飲んで、本当の食べ物みたいに。

と言うのも、私たちは学校で「鉄は硬くてこうだ」って教えられたでしょう？だから絶対に出来ない。拒絶反応があるわけ。この人はそう言う教育受けていないから。一人で山から降りて「ああ、お腹空いた」って食べていたわけ。だから歳を取っても食べちゃうわけよ。この鉄棒

ね。こう小っちゃいの、コロコロって。水グオーツと飲んで「ああ、美味しい」みたいに。「ああ、この人は過去に仙人の行をやった方だな」っと。インドでも凄い行者がいるわけです。食器あるでしょ？食器を食べ物にスッと変えて食べちゃう。それは食器自体を本当の食べ物に変えてしまう。この人は口の中で関係無いから飴玉みたいにカリカリかじって。それで「シー」っとこの鉄を切ってしまうの。飴玉みたいに。

だから、心って凄いですよ。だからその昔、5、60年(歳?)くらいの偉いお坊さんが、行が達して「あ、水何で落ちているのだろうか？何で上がらないのかな？」。滝がグオーツと上がって来たそうです。でお釈迦様が、空を飛んでスリランカに来た様に。何かって歩くのが面倒くさいから飛んで行くと。ミラレパもまたくうちゅうを飛ぶそうです、チベットの有名なミラレパ、グル・リンポチェ、の二人有名なラマ僧の一人。大僧正。で私その昔カンボジアに行ったマオ山と言うその和尚さんが80歳、今は90歳以上、もう死んでるか分からないけれど、彼が10歳の時は「和尚さんが空を飛んだ」って言っていましたよ。ただし、その時にフランスの兵隊が来て、植民地だからボンボンと撃ち落とすみたいです。マオ山(の所)に来て阿羅漢達が、そこで何かエネルギーか栄養か取るみたいで。それがなければ衰退する様な感じで。それで兵隊に囲まれているから、空を飛んで来たら、ボンボンボンと殺してしまう。

阿羅漢を殺めたら大変な事になる

【参加者】

阿羅漢に供養するのは大変な功德である反面、殺してしまったら大変な悪業ですね？

【水源師】

そうです。大変な事になるわけです。だから、幾ら嘘を付いても良い事無いと思う。特にそう言う聖者達をドンドン撃ち殺したら、やはり大変な事になるでしょうね？幾ら「民主主義だ、何だ」とか言って革命を起こして「何だかんだ」と言たって、フランス革命の後、殺戮に次ぐ殺戮で。その王族全部、ギロチンで切った後、今度は仲間を撃ち殺し始めて。大変な恐怖政治をやっている。その後にナポレオンが出て来て。

阿羅漢もそうですけれども、聖者を殺したらね、やっぱり大変な事になると思う。サウスアフリカではちょっとした政治犯は皆殺して行ったわけ。南米のチリのピノチェトと言う方も若い若者をドンドン殺して、政治に抵抗する者は。やっぱりその悲劇は何時までも残ると思います。若者は将来の希望があるからね、必ず国難が起こって来るはず。それでネルソンマンデラを殺せなかったのは、もちろん世界的にも反対があるし、やっぱり殺したら大変な事になったでしょうね？

やっぱりマハトマガンジーも大英帝国に反対して、行動していったけれど、大英帝国もやっぱりそう言う伝説を分かっているもので、やっぱり殺す事が出来なかったと思う。それでイスラムとヒンズーの人があまりにも喧嘩するものだから、困り果てて、断食したわけ。「喧嘩を止めない限り、私は食事を取らない」と。42日間食事を摂らなかった。で国民が気付いて「殺し

たら大変な事になる」と。で喧嘩止めて。その後でも、今度はパキスタン×インド、喧嘩でしょう？その時私もラジオで聞いて、毎日放送やって「マハトマガンジーはまだ食事を摂らない。まだ摂らない」と。世界が騒ぎ始めて、世界がもう動揺し始めて。

結局、萬福寺で言ったでしょう？心の作用。その collective (集団的)、集団心理。そう言う偉大な人が死ぬと言う事は、やっぱり実は心は一体化しているから、大変な動揺が起き始める世界的に。私も小さいながらラジオで「あら？お父さん、今日も摂らないのだね」って。お父さん「そうなんだよ」って。「凄いな」って。もう分かるわけ。マハトマガンジーが死んだら、もう大変な事になる。で、インドでも結局 400 年の植民地化で、最後は大変な殺戮を受けたわけでしょう？大英帝国の軍隊に。だからその怨念がインドの若者に移っている。心の底ではやっぱり大嫌いみたいよ？私にお話した時に、やっぱり。サイキック【靈氣】。その大地に残るわけですね。酷い事をされた 400 年間だから。

だから、『諸悪莫作・衆善奉行』なわけです。「これが全ての仏の教えです」と。「良い事はしなさい。悪い事はしては駄目です」と。全ての仏の教えは『諸悪莫作・衆善奉行』。これが仏の教えであると。これが心を清める仏の教えであると言うのが正式な文章。

あと何かありますか？

旅して初めてわかる私達が山程知らない事

【参加者】

私は旅が好きで、良く琵琶湖に行くのですよ。この前も、ヒッチハイクの学生を拾って草津のあたりでちょっと降りて貰って、私も湖を見に行きたいなって思って。全然予想もしてなかったのですが、凄く大きな神社がありまして。「凄く良い所だな」と思って。まあ何時か住めたらなって。何か土地から呼ばれていると言うか、インスピレーションと言うか。

【水源師】

良かったですね。そう言う所が見つかって。やっぱり神様が呼んでくれたのかな？

【参加者】

そうだと思いますね。入ったら、縁結びって言うのがあって(笑)。ビックリしました自分でも。

【水源師】

私も良く神様に呼ばれて、旅を अच्छ こっちしていますね。「行きたい」と思った時には、その地に何か、行ったら後でご褒美貰えますね。だから私の旅は全て何かそういう仏縁、仏縁で続いて行っているわけです。何故私がカナダに、仏国でない国に行くのかと思ったら、この前ちょっとお話したかな？グランドキャニオンに巨大な仏像の地下の都市があると。1904 年辺りにニューヨークタイムズに発表されていますけれど、その後一切閉じて。仏像の話は聞かなかったけれど、コロラドのボーダー、ビッグロックと言うかビッグボルダー (Big Boulder)

と言う所かな？金持ちが住む。ジョージワシントンとか大統領の顔があるでしょ？あそこ。

そこで大工さんしている人で、自分の友達のグランドキャニオンレンジャーがその洞窟に入って行ったら、中国の皿とかがいっぱいあると。それを報告したら、政府がビックリして全部閉じてしまったと。その前に1904年かそこらあたりの話は、新聞の記事とそれからそのグランドキャニオンの巨大な仏像があるわけ。3メートルくらいか4メートルの軍荼利菩薩がちゃんと立って、お釈迦様は大体10メートル以上の巨大な仏像様。顔の彫り方を見たら、スリ兰卡風な削り方。でも、私達はそこに行けないわけです。私がグランドキャニオンに行ったら、一日20名とか30名レジスター(登録)して、グランドキャニオンレンジャーで馬に乗ってゆっくり降りて行って、上がって来ると、絶対に近付けない様になっています。その近くには14名の射撃隊がいて(笑)。一人でも近づけば撃ち殺すという話でした。

やっぱり本当の事は教えたくないわけですね。だってコロンブスが発見したアメリカ(笑)。神から与えられたアメリカだから、その前の時代に巨大な仏像があったらどうします？そこには沢山のミイラがあるわけです。こういう風に立像で。韓国で見たけれど、この人は2メートル以上ある人だったかな？で、この顔を見たら、秦の始皇帝の墓に行ったのですよ、私、中国の。そしたら、顔つきがそっくり。だから、あれは全部本当の人間の身長でその通りだと思う。私は小さい少年くらいだけど本当これくらいで。顔もごつくて。その洞窟のミイラになってる人は身長が2m10cm だって。

だから私達が知らない事は山程あります。ちょうどピラミッドあるでしょ？ギザ。あのてっぺんあるでしょ？てっぺんから北極の軸までの距離とピラミッドの地球の中心あるでしょ？直線に伸ばした、それが一緒なのですって。偶然ではない。ピラミッドは、この地球の地軸と1度も変わらない非常に正確に出来ている。巨大な建物。現代でも作れない。

だから私が、一時説明したでしょ？お釈迦様は2メートル以上あるって。その足跡を見せて貰ったから、普通は見せて貰えない。スリパーダ(スリランカの聖地)にあります。と言うのは私が護摩焚きやって、その和尚さんが大感激して、わざわざ皆帰った後、呼んで貰って、「足を洗いなさい」と。洗わせて貰って。スリパーダ行きました？

【参加者】

はい。

【水源師】

お釈迦様の足跡は見られないでしょ？

【参加者】

そう言う話は聞いた事も無かったですね。

【水源師】

あ、そう。スリパーダのトップに会って、カーテンで、カーテンの外から頭を下げるだけ。

【参加者】

山には登って、いろんな修行僧の方が、山に籠って修行されていたので、いろいろご挨拶と言うか。

【水源師】

はい、はい、なるほど。ま、そういう事で、今日は最後に皆さんと観音経読したいと思いますけれど、宜しいでしょうか？



水源禪師法話集 66
(2016年10月1日 京都法話会)

2017年3月23日 発行

編集兼発行 一乗禅の会